

ごみ問題について考える

～拝島第三小学校 4年生「総合」の授業～



昭島市の小・中学校では、持続可能な社会づくりに貢献する資質・能力を育むため、全教育活動にSDGsの目標に関連させた学習を展開しています。その内の一つとして、拝島第三小が「総合」の授業で実施した「ごみ問題について」を紹介します！

授業は、環境コミュニケーションセンターや清掃センターで働く昭島市職員が講師となり、前半では、ごみ減量の取組、昭島のごみ事情、7分別収集のことなどを学

びました。後半は、児童が家庭から持ってきたごみを7分別に仕分ける体験、清掃車の起動スイッチを押す体験や清掃車を見学しました。仕分け体験では、ごみに表示されているプラスチックや紙ごみのマークを確認したり、ペットボトルのラベルをはがしたり、分別を真剣に考え仕分けしていました。質問の時間にも、「海洋プラスチックを減らすにはどうしたらよいか」や「ごみ収集車はいくらかかるのか」など様々な視点から質問をし、積極的に知ろうとする姿があり、児童は熱心に話を聞き、メモを取っていました。



ごみについてもっと知りたい方は、市ホームページをご確認ください。→



令和4年度「未来をひらく」発表会

9月10日(土)に市役所市民ホールで令和4年度「未来をひらく」発表会を開催しました。

【第10回中学生英語スピーチコンテスト】

- ◇最優秀賞 加々美 恵理(昭和中2年)
「The Fun of Learning English」
- ◇優秀賞 市川 翔太(瑞雲中3年)
白田 心美(拝島中2年)



【第40回子どもの主張意見文コンクール】

【小学校の部】

- ◇最優秀賞 山本 陸翔(成隣小6年)
「僕たちの町を『スポーツの町』に」
- ◇優秀賞 芦部 蒼空(光華小6年)
山崎 凜花(田中小6年)

【中学校の部】

- ◇最優秀賞 野崎みずず(昭和中3年)
「食品ロスへの取り組み」
- ◇優秀賞 大橋 里愛(瑞雲中3年)
井関 沙彩(清泉中3年)



市ホームページに最優秀賞の作品を掲載しています→



☆詳しくは、指導課へ

ちょこっと一息 昭島散歩

食欲の秋、スポーツの秋、おしゃれの秋…いろいろ楽しめる秋ですが、今回は昭島で楽しめる「芸術の秋」について紹介します。



昭島駅北口にあるフォレスト・イン昭和館北側の樹林地(東京・昭島モリパーク)に、世界で活躍する彫刻家/画家 武藤順九(むとう じゅんきゅう)氏の作品を展示した彫刻園があります。この彫刻園は屋外にあり、作品は木漏れ日に溶け込むように配置され、自然と共に芸術に触れることができる空間となっています。

武藤氏は彫刻、絵画、石彩など幅広く活躍されている芸術家です。特に2000年バチカン市国のローマ法王公邸内に作品「風の環・PAX2000」が永久設置されたことは、抽象彫刻として史上初になります。この「風の環」は世界平和

を象徴するモニュメントとし、以後武藤氏は「風の環」と題した彫刻作品を世界各地に設置しています。

芸術の秋に、紅葉に囲まれた世界的芸術家の作品に触れてみるのはいかがでしょう。

- 〈開園時間〉7時～日没まで
- 〈入園料〉無料
- 〈休園日〉不定休

☆お問い合わせ

昭和の森 芸術文化振興会 事務局 Tel. 042-546-1105

